

# 学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

愛媛県立三島高等学校（ 2 ）

評価実施日      令和 3 年 2 月 22 日（月） ※ 書面開催

## 評 価 ・ 提 言 等

## 提言等に対する改善方策等

### 1 評価アンケートの最終評価について

- ・ 生徒から学校への評価も高く、家庭や地域からの信用もあり、良い方向に進んでいる。
- ・ どの評価項目も高水準で維持できている。
- ・ 中間評価と比べ、後期の数字の低下が気になる。
- ・ 学校の特色があることに対して、半数の生徒が思わないというもの、今後の課題であろう。（複数）
- ・ 学習指導において家庭学習時間（予習・復習等）が目標に達するように頑張してほしい。
- ・ 宿題の量についても、納得できる指導をお願いしたい。
- ・ 特別活動の満足度が高いので、好きなことで自信をもたせる教育を目指してほしい。
- ・ 身だしなみ指導が厳しいという意見があり、もっと基準を明確にし、家庭との連携を図ることが大切だ。

- ・ 高評価の項目についても現状に満足することなく、さらなるレベルアップを目指していきたい。
- ・ 少子化の中、学校の魅力や特色を高める取組や今あるよいものを広報する方策を考えていきたい。
- ・ 学習指導については、特に入学時早期に学習方法や学習の意義を説明し、高校の高度な学習に耐え得る学力と毎日の家庭学習の習慣を身に付けさせたい。
- ・ 課題の与え方を工夫し、生徒が家庭での予習や復習を効果的に行えるようにしていきたい。
- ・ 生徒が活躍できる学校行事や部活動にしたい。
- ・ 学校生活アンケートを契機として、生徒や保護者との面談を実施するなど有効活用できているが、今後更に連携を密にしていきたい。

### 2 自己評価表の最終結果について

- ・ 100%できている項目が昨年度の 4 から今年度の 7 に増えているのが素晴らしい。
- ・ 国公立大学への合格者数は頑張してほしい。（複数）
- ・ 心配なのは、時間外勤務が評価Eの先生方である。健康な身体、精神状態で生徒たちと接してもらうためにも教員の時間外勤務を軽減してほしい。（複数）

- ・ 目標達成のために今後とも努力したい。
- ・ 進路ガイダンスを充実し、高みを目指し将来のことを真剣に考え、進路希望実現に向けて努力する生徒を育成する。
- ・ 教員の業務が多様化し、業務量が増えたため、時間内に仕事を完了することが難しい現状であるが、勤務の平等化や効率化を講じ、対応したい。

### 3 次年度に向けての提言等

- ・ 先生も生徒も忙しいと思うが、できる限り地域との関係を深めてほしい。
- ・ 四国中央市には、素晴らしい企業、経営者がいるので大いに交流してほしい。
- ・ 平均的な人間ばかりでは面白味がない。強烈な個性が育つような自由な校風を目指してほしい。
- ・ 保護者からの意見にもあった自己肯定感が上がるような指導方法をお願いしたい。
- ・ 子どもたちに夢を持たせ、実現させることが学校評価を高めることになり、質の良い環境になり得る。
- ・ 登下校時の生徒たちを見ると、交通ルールやマナーを守ってほしいと思うことが以前よりも多い。
- ・ 学習に対する取組に、もう少し力を入れてほしい。
- ・ クラッシーの導入は、今後の活用に期待ができる。

- ・ 時間が許す限り、地域との関わりも深めたい。
- ・ ボランティア活動や地域の活動への参加は、今後の生き方・考え方に大いに影響し、また自己有用感を高められるので、更に啓発・協力体制を図りたい。
- ・ 学校アンケートはもとより、日々の生活への目配りや気配りを欠かさず、サインを逃さないように注意する。さらに情報を共有し、早期問題解決に努める。
- ・ 引き続き機会を捉えて生徒たちに呼びかけ、自転車通学生などのマナーの向上を図りたい。
- ・ ホワイトボードや電子黒板を活用する授業は定着しつつある。今後とも研究を重ねたい。
- ・ コロナ禍で臨時休校などを経験し、ICT機器の活用が必須となった。今年度計 6 回の研修が行われたが、益々需要は高まるであろう。